



「地域協働学校」ふじみ野市立鶴ヶ丘小学校

CS News

令和7年度 No. 2

令和7年9月19日（金）

鶴ヶ丘小学校 学校運営協議会



日頃より保護者及び地域の皆様におかれましては、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、まことにありがとうございます。

今号では、第1回及び第2回学校運営協議会の活動について、紹介いたします。

○第1回学校運営協議会(議事録より抜粋)

【日時】令和7年4月18日（木）

◆委員自己紹介

- 1 会長選任・会長あいさつ（樂山様に決定いたしました。）
- 2 校長あいさつ・教育委員会あいさつ
- 3 学校経営方針及び年間行事予定の説明
- 4 連絡
- 5 熟議 目指す子供像について（鶴小の子供たちにどのように育ってほしいか？）

コミュニケーションボード「円たくん」を活用し、熟議を行いました。熟議の中で出た主な意見を紹介いたします。

・鶴ヶ丘小の学校運営協議会に以前から携わっているが、年々「あいさつ」が良くなっていると感じる。

・自分の気持ちをうまく伝えられない児童が増えているように感じる。「すごい！」「やばい！」などの簡単な言葉で片づけてしまう。

・気持ちを伝えるには国語力が必要。国語力は算数や他の教科にもつながってくると思う。

・知識の活用力が向上するといいなと思う。学習したことを活かすことが必要。自分で決めたり、伝えたりする活動が増えるといい。縦割り活動などの異学年交流は大切。リーダーになり、下級生を引っ張る経験が大切。

・今は大人も間違えることが怖い時代。間違えてもいいよね。積極的にチャレンジしたよね。というところが大事になってくる。

・地域のコミュニケーションも上げていきたい。子供たちの育ちを支えていきたい。

・今年も秋祭りを開催する予定である。子供たちに一つテントを任せてもいいのでは。



○第2回学校運営協議会(議事録より抜粋)

【日時】令和7年6月12日(木)

◆ 授業見学

- 1 開会
- 2 会長あいさつ・校長あいさつ
- 3 熟議 目指す子供像について(鶴小の子供たちにどのように育ってほしいか?)

【授業見学の感想】

- ・授業の様子が昔と比べて大きく変わっている。1クラスあたりの人数も少なくなり、非常に恵まれている環境だなと感じる。
- ・国語力を伸ばすためには、人前で発表する機会が大切だと感じる。
- ・自分の表現したいことを工夫して伝えることがとても大切だと感じる。6年間を通じてそこをしっかりと学ばせてあげたい。
- ・これからの社会を生きるには考える力が一番大切。想像力と表現力を伸ばせると良いと思う。
- ・子供たちがのびのびと勉強する姿を見ることができた。これからの社会は日本だけでなく世界で生きていくためのエネルギーが必要である。
- ・大きな声でしっかりとあいさつをしてくれた子がたくさんいたのがびっくりした。自分が子供のころより、オープンな感じがした。
- ・先生方が配慮して様々なことに取り組んでいることが外部に伝わっていないことが残念である。取組をしっかりと伝えることが大切だと感じる。

【熟議より】

- ・書く力、伝える力もこれから非常に大事になってくるが、やはり基本的な人間力も育てていくべきである。
- ・「思いやりのある子」「ありがとうが言える子」を育てていきたい。強制をしても意味ないが、親や学校、地域が手本になり、子供たちに伝えていくべきである。
- ・掃除、靴揃え、片付け、あいさつなど礼儀を小さい時から身につけさせたい。
- ・失敗をたくさんすることが大切である。失敗したら恥ずかしいという気持ちがあるとアウトプットできない。失敗してもいいからと背中を押してあげることが大切である。
- ・スマホやタブレットを活用する時代のため、リサーチ力は身につけている。その変わり自分の能力が低下する可能性もあるし、ネット上は嘘も多い。正しい知識を取捨選択する力を身につけさせたい。



熟議等で委員の皆様からでてきた意見を活かし、よりよい教育活動を推進していきます